

愛媛新聞 2020年10月1日付



学校や生活の中で力を入れたことなどを
パネルにまとめ発表する生徒ら

将来目標 パネルに 山

第一学院高生 学びの成果披露 松

第一学院高校松山キャンパスの生徒が学びの成果を披露する「成長実感発表会」が26日、松山市湊町7丁目の市総合「ミニティセンター」であった。1~3年生約40人が勉学や日常生活での成長、将来への考え方などをパネル

同キャンパスは同市南堀端町にある広域通信制・単位制の学校。発表会は自身が感じたことを人前で示し意見交換することで、さらなる成長へとつなげるのが狙い。

生徒たちは英語の勉強や面接練習、社会経験といったテーマで反省点や今後の目標などを自分の言葉で表現。コンビニのアルバイトで苦労した点を聞かれた女子生徒は「幅広い世代のお客がいて、柔軟に対応するのが大変だった」となどと答えた。

トリマーを目指すようになった過程を発表した2年生の中野絢香さん(17)は「思いを整理しまどめること」で考えが明確になった。人前で話し意見をもらい、頑張ろうと思った」と前を見据えた。

1年生の保護者の女性(48)は「一人一人が将来に向かって自分の考えをしつかり持つていると感じた」と話していた。(松本尚也)